

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-1-111
補助事業名 平成26年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 ユニジャパン

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本映画産業の振興を目的として、海外に向けては国際映画祭への日本映画の出品支援や情報発信の事業を行い、国内的には東京国際映画祭の開催を通じて、国際文化交流の促進と我が国の映像文化の発展を図ることをもって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

第27回東京国際映画祭の開催

<http://tiff.yahoo.co.jp/2013/jp/> (URL)

国際映画製作者連盟公認のアジア最大の国際映画祭として、六本木ヒルズ（東京都港区）をメイン会場に、平成26年10月23日（木）より10月31日（金）までの9日間、第27回東京国際映画祭を開催した。

主催：公益財団法人ユニジャパン/第27回東京国際映画祭実行委員会

共催：経済産業省、国際交流基金アジアセンター、東京都

支援：文化庁

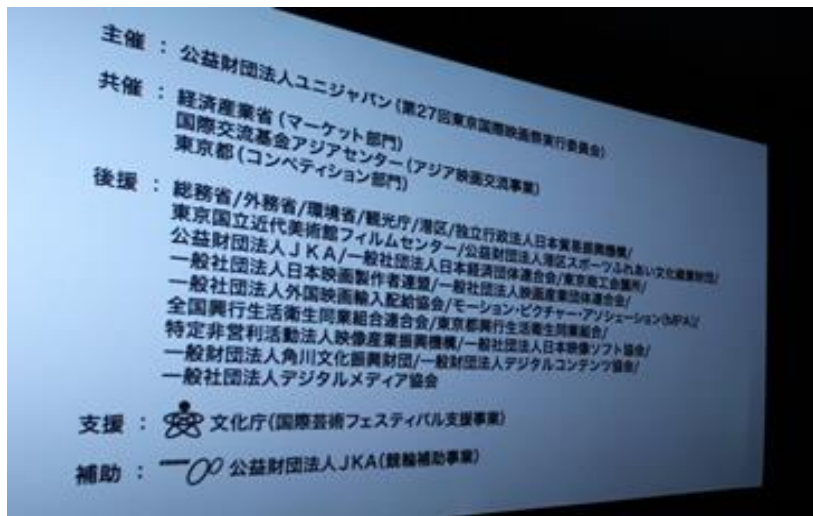
補助：公益財団法人JKA

「コンペティション」部門：2014年1月1日以降完成の長編作品を世界中から公募、その中から選りすぐりの15本を選出。この15本に対し国際審査委員による審査が行われ、最高賞として東京グランプリが授与される。東京国際映画祭の最重要部門。

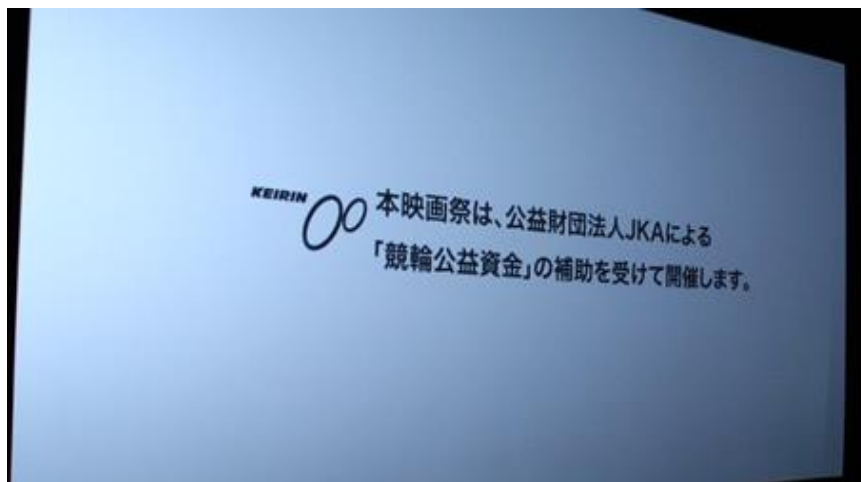
「アジアの未来」部門：アジア（日本、中東含む）で作られた新鋭監督の1本目または2本目の長編作品8本から最優秀作品1本を選出するヤングコンペ部門。他、全7部門の上映。

東京国際映画祭を広く一般に周知させ、国際映画祭を盛り上げる為に、以下の広報活動を行った。

- ・プレスセンターの設置と運営
- ・会場周辺、それ以外の地域店舗及び屋外にポスター・チラシの掲出と設置
- ・予告編、作品の先付けフィルムの制作と劇場上映
- ・HPトップページにバナー



①本篇上映前の
シネアド
©2014TIFF



②本編上映前の
シネアド
©2014TIFF



③本編上前の
シネアド
©2014TIFF



④会場周辺
ポスター掲示
©2014TIFF

2 予想される事業実施効果

第27回のコンペティション部門に松竹配給の「紙の月」がノミネートされ、結果的に、主演女優賞（宮沢りえ）、及び、観客賞を受賞した。この作品は、昨年度公開の日本映画として数々の賞レースにのり、いくつもの賞を受賞したが、東京国際映画祭での上映が世界初（ワールドプレミア）上映で、最初の授賞であった。国際的な場である東京国際映画祭にて日本の優秀な作品が賞を取り、それが国内外に発信されるという大変良い形となった。この上映、及び、授賞をきっかけに、より多くの優秀な日本映画が応募してくることが期待される。海外の優秀作品の場合に比べ、日本映画はより多くの国内の方々にアピールが可能であり、それが引いては、同じ土俵に乗っている海外作品への評価、更に、東京国際映画祭自体への高評価につながり、海外との文化交流の活発化、及び、国内外映画産業全体の底上げを推進することになる。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

公式プログラム 5,500部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

B1ポスター 500部

公式記録 5,000部

チラシ 180,000部

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人ユニジャパン

(コウエキザイダンホウジン ユニジャパン)

住 所： 〒104-0033

東京都中央区新川一丁目28番44号

代 表 者： 代表理事・理事長 迫本 淳一 (サコモト ジュンイチ)

担 当 部 署： 総括管理部 経理グループ (ソウカツカンリブ ケイリグループ)

担 当 者 名： 統括プロデューサー 南 和夫 (ミナミ カズオ)

電 話 番 号： 03-3553-4780

F A X： 03-3553-4785

E - m a i l： kazuo.minami@uni-japan.org

U R L： <http://uni-japan.org/>